

『なめがた地域医療シンポジウム』

～行方市の地域医療を守るためには～

日時:令和6年3月2日(土)
13時30分～16時00分

会場:行方市立麻生公民館 大ホール

主催:行方市

後援:一般社団法人生涯健康社会推進機構
一般社団法人構想日本

協賛:行方地域医療協議会

タイムスケジュール

- ◎13:00 開場
- ◎13:30 開会
主催者あいさつ
- ◎13:35 講演1/行方市の地域医療の現状と課題を考える
(45分)
▶ 大石 佳能子氏 株式会社メディヴァ 代表取締役
- ◎14:20 休憩
- ◎14:25 講演2/地域に根差した在宅診療の現実と課題
(45分)
▶ 山中 光茂氏 医療法人社団しるひげファミリー 理事長
しるひげ在宅診療所 院長
- ◎15:10 休憩
- ◎15:15 パネルディスカッション/行方市が目指すべき地域医療とは
(45分)
パネリスト▶ 清水 純一氏 土浦協同病院なめがた地域医療センター 病院長
大場 正二氏 医療法人青藍会 大場内科玉造クリニック 理事長
大石 佳能子氏 山中 光茂氏
鈴木 周也 行方市長
モデレーター▶ 田中 俊氏 一般社団法人構想日本 プロジェクトマネージャー
- ◎16:00 閉会

※都合により、プログラムが変更になる場合がございます。

※会場内では、主催者以外が録画、録音する行為を一切禁止しています。

※シンポジウム終了後のアンケートにご協力をお願いします。
アンケートはWEBからも回答できます。

WEBアンケートは
↓こちらから↓



登壇者紹介

【講演1】 【パネリスト】



株式会社メディヴァ
代表取締役

おおいし かのこ
大石 佳能子氏

大阪大学法学部卒。ハーバード・ビジネス・スクールMBA。マッキンゼー・アンド・カンパニーのパートナーを経て、2000年に(株)メディヴァと医療法人社団プラタナス、株式会社シーズ・ワンを設立。医療機関、介護施設、行政等へのコンサルティングや、国内外でのヘルスケアサービスの開発・運営を手掛ける。医療法人社団プラタナス総事務局長。江崎グリコ、参天製薬、資生堂等、各社の非常勤取締役。規制改革推進会議専門委員(医療・介護・感染症対策WG元座長)の他、厚生労働省、経済産業省等の検討会委員を歴任。

【講演2】 【パネリスト】



医療法人社団しろひげファミリー
しろひげ在宅診療所
理事長/院長

やまなか みつしげ
山中 光茂氏

慶應義塾大学法学部、群馬大学医学部卒業。医学部卒業後、ケニアの離島で医師としてエイズ対策プロジェクトの立ち上げに2年間携わる。2007年に当時全国最年少市長として松阪市長に就任し2期務める。その後、四日市と江戸川区で在宅診療に従事したのち、2018年しろひげ在宅診療所を開設。現在、がんの終末期など重症度の高い患者を1500人以上診察し、年間250人以上の看取りを行っている。著書『小説 しろひげ在宅診療所』(角川春樹事務所)、『余命わずかの幸せ』(青灯社)ほか。

【パネリスト】



土浦協同病院
なめがた地域医療センター
病院長

しみず じゅんいち
清水 純一氏

東京医科歯科大学医学部卒業。医学部卒業後、東京医科歯科大学附属病院、土浦協同病院などで小児科医として勤務。土浦協同病院では茨城圏内の新生児医療の中核となるNICU(新生児集中治療室)の設置に尽力する。2020年1月から再度土浦協同病院なめがた地域医療センター病院長に就任。近年では、小児科のみならず産業医として地域の企業の保健予防活動に従事、また新型コロナワクチン接種事業においても中心となって活動し市民の健康を守る上で欠かせない存在となっている。日本小児科学会認定医、医学博士、周産期専門医ほか。

【パネリスト】



医療法人青藍会
大場内科玉造クリニック
理事長

おおば しょうじ
大場 正二氏

北里大学医学部卒業。医学部卒業後、腎臓内科医として筑波大学附属病院、水戸市内救急病院に勤務。2003年に医療法人青藍会を設立、理事長に就任。2004年に水戸市内に腎臓内科と透析治療を主とした大場内科クリニックを開院。分院として2016年に大場内科玉造クリニック、2022年に大場内科小吹クリニックを開院。2005年に介護老人保健施設、2023年に看護小規模多機能型居宅介護を開設。「元気で長生きできる透析」をモットーに、専門クリニックならではのきめ細かい診療と、医療と介護の連携に取り組んでいる。茨城県医師会副会長ほか多数歴任。

【モデレーター】

一般社団法人構想日本
プロジェクトマネージャー

たなか しゅん
田中 俊氏

2009年12月から構想日本政策スタッフ。全国の自治体と実施する事業仕分けの実務を担当。2010年は、内閣府行政刷新会議事務局政策調査員として、政府が実施した事業仕分けに携わる。2019年6月から現職。構想日本の様々なプロジェクトを統括しているほか、「行方市総合戦略」の策定や更新、「行方市地域医療基礎調査」にも携わっている。

MEMO

● 講演1/行方市の地域医療の現状と課題を考える

● 講演2/地域に根差した在宅診療の現実と課題

● パネルディスカッション/行方市が目指すべき地域医療とは